

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立沼津特別支援学校 愛鷹分校 PTA
学 校 名	静岡県立沼津特別支援学校 愛鷹分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	52人

1. 使用状況

寄贈物品名	電子ピアノ
使用学年及び人数	全学年52人
使用頻度	週に3回以上
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の授業での使用 <ul style="list-style-type: none"> < 各学年週1回、計3回 > ・部活動での使用 <ul style="list-style-type: none"> < 活動内容によって変化があるが、週2回程度 > ・休み時間での使用 <ul style="list-style-type: none"> < 生徒が不定期で使用 >
物品の使用による 変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での使用 本格的な音色でこそ感じることのできる楽曲の雰囲気の中で、生徒が授業を受けることができている。この結果、生徒の感性を育てたり、磨いたりすることができていると感じている。 ・部活動での使用 総合文化部の活動で、楽器の演奏に取り組むことがある。今年度は、学校外での演奏の機会があり、主体的に練習に取り組んでいる。 ・休み時間での使用 生徒たちが自分から楽しんで電子ピアノを弾くことが増えた。
今後の活用の 見通しや課題	申込当初の目的は、概ね達成できていると考えている。今後も、生徒たちが音楽に親しむ機会を確保し、リラクゼーション効果を高めて安定した生活を送ったり、感性を育てたりしていきたい。
その他 希望や所感など	授業や部活動を中心に電子ピアノを活用させていただいている。また、生徒たちが休み時間に弾いたりしているが、この他の場面での活用ができれば良いと感じている。

2. 活用の様子

○休み人時間での使用の様子



○授業での使用の様子

